

(様式2)新規評価シート

建設部 道路建設課

事業名		道路改築事業		路河川名等	(一)惣社岡田線	
事業毎の通番		1	市町村名	松本市	箇所名(ふりがな)	
事業目的		一般県道惣社岡田線は松本市街地の東に位置し、生活道路としての利用のほか、浅間温泉と美ヶ原温泉をつなぐ観光アクセス道路としても利用者が多い。また起点側には松本山雅FCの練習場を兼ねる、かりがねサッカー場がある。施設の利用者や見学者により交通量は増加傾向にある。前後は改良が済んでおり、中抜け区間となっている当箇所においては、幅員狭小ですれ違いが困難な箇所があり、交通事故が多発するなど、円滑な走行に支障が生じている状況である。こうした状況を踏まえ道路拡幅狭小部の拡幅を行い通行の安全を確保したい。				
しあわせ信州創造プラン2.0における位置付け		3-8生活を支える地域交通の確保(生活の基盤となる道路網の整備)		事業実施の根拠法令等	道路法	
関連する事業、計画等		松本市スポーツ推進計画に基づき整備された、かりがねサッカー場へのアクセス道路整備 松本市道改良計画と関連する事業				
保全対象・範囲 受益対象・範囲		受益対象(不特定多数) 計画交通量:6,874台/日				
着手年度	平成30年度	事業期間	5年間	事業費(千円)	財源内訳(千円)	
完成年度(見込み)	平成34年度	費用対効果	1.0		国庫 其他 県債 一般財源	
全体事業内容(主な工種)		道路改築工 L=450m、W=6.0(10.0)m		660,000	330,000 297,000 33,000	
事業効果	直接的効果(定量的・定性的)	走行経費の減少 交通事故の減少				
	間接的効果(定量的・定性的)	浅間温泉、美ヶ原温泉の観光活性化				
評価の視点	必要性	○計画自動車交通量 : 6,874台/日 ○代替道路の有無 : 代替道路(農道)があるが安全生低い ○医療・福祉・教育施設との連携 : うつくしがはら温泉敬老園への1次アクセス道路 ○交通結節点アクセス : 該当しない ○観光振興・地域の活性化 : 浅間温泉、美ヶ原温泉等の活性化に資する			評価	A
	重要性	○関連計画、重点施策との整合 : 松本市スポーツ推進計画、松本市道改良計画 ○緊急輸送路の路線指定 : 松本市広域避難所の総合体育館への経路である ○地域指定 : 地域指定はない			評価	B
	効率性	○費用対効果(B/C) : 1.3 ○事業期間 : 5年(H30~H34) ○工法等の比較検討 : 松本市風致地区条例に基づき景観の維持について検討 ○他事業との連携 : 松本市道改良事業と連携			評価	A
	緊急性	○近年の交通事故件数 : H24~28年 7件発生 ○道路環境改善 : 落石危険箇所の法面対策を行う ○歩道整備 : 歩道未整備区間の解消 ○現況の車道幅員、半径、勾配 : 最小幅員4.7m			評価	A
	計画熟度	○事業情報の共有 : 山辺地区開発促進協議会年1回開催 ○地域の取り組み : 山辺地区開発促進協議会による積極的な取り組みがある ○地域の合意形成 : 合意形成が図られている ○住民との協働 : 本郷地区衛生協議会による道路維持管理活動として年2回、清掃ゴミ拾いを実施			評価	A
所管課意見	事業の必要性、効率性及び緊急性が高いため、平成30年度から新規事業化したい。			採択状況	総合評価	○ A
技術管理室意見	所管課の意見を適当と認める。					

位置図

平面図

事業区間 L=450m W=6.0(10.0)m

状況写真

① 至 美ヶ原温泉
② 至 浅間温泉

標準横断面図

①事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	一般県道惣社岡田線は松本市街地の東に位置し、生活道路としての利用のほか、浅間温泉と美ヶ原温泉をつなぐ観光アクセス道路としても利用者が多い。また起点側には松本山雅FCの練習場を兼ねる、かりがねサッカー場がある。施設の利用者や見学者により交通量は増加傾向にある。当地区においては幅員狭小ですれ違いが困難な箇所があり、交通事故が多発するなど、円滑な走行に支障が生じている状況である。常日頃すれ違いに苦慮していることから道路を拡幅し安全を確保するように要望されている。
②地域からの要望経緯及び地域の関わり	山辺地区開発促進協議会、地元地区から改良の要望がある。
③事業説明等の経緯	平成26年8月19日に地元地区、関係者へ事業説明している。 平成27年9月4日、平成28年9月1日に山辺地区開発促進協議会へ進捗説明している。
④他事業・プロジェクトとの整合、関連	松本市スポーツ推進計画に基づき整備された、かりがねサッカー場へのアクセス道路整備 松本市道改良計画と関連する事業
⑤自然環境・生活環境への影響と配慮	松本市風致地区条例に基づき景観の維持について検討している。
⑥地域活性化への影響と配慮	本事業により交通の円滑化が図られ、安全な通行が確保されることにより、浅間温泉、美ヶ原温泉の観光活性化が期待できる。
⑦その他	舗装材については再生材を使用する。

事業代表地点の緯度経度	北緯: N 137° 59' 31" 14 東経: E 36° 15' 04" 95
-------------	---

事業概要説明図表

事業周辺環境